令和　８年（ケ）第　　２００号

# 期　間　入　札　の　公　告

令和　８年１１月１１日
東京地方裁判所民事第２１部
裁判所書記官　相　田　亜由子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

| | | |
|---|---|---|
| 入札期間 | 令和　８年１１月２６日　午前　９時００分から<br>令和　８年１２月　３日　午後　５時００分まで | |
| 開札期日 | 日　時<br>場　所 | 令和　８年１２月　９日　午前　９時３０分<br>東京地方裁判所民事執行センター売却場 |
| 売却決定期日 | 日　時<br>場　所 | 令和　８年１２月１７日　午前１１時００分<br>東京地方裁判所民事第２１部 |
| 特別売却実施期間 | 令和　８年１２月１０日　午前　９時２０分から<br>令和　８年１２月１４日　午後　５時００分まで | |
| 買受申出の保証の提供方法 | 下記のいずれかによる。<br>（１）当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。<br>（２）銀行，損害保険会社，農林中央金庫，商工組合中央金庫，全国を地区とする信用金庫連合会，信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。 | |
| 買受申出の資格の制限（民事執行規則３３条） | ☆印を付した物件は農地であるので，権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り，買受申出をすることができます。 | |
| 一般の閲覧に供するため，物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和　８年１１月１１日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 | | |

| 物件番号 | 売却基準価額（円）<br>買受可能価額（円） | 一括<br>売却 | 買受申出保証額（円） | 令和７年度 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 固定資産税（円） | 都市計画税（円） |
| 1 | 12,560,000<br>10,048,000 | | 2,512,000 | 59,006 | 12,642 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 備考 | | | | | |

令和　８年（ケ）第　　２００号

# 物　件　目　録

１（一棟の建物の表示）

所　　在　　北区昭和町二丁目１０２番地１、１１５番地１

建物の名称　　ＬＥＸＥ　東京　Ｎｏｒｔｈ

（専有部分の建物の表示）

家屋　番号　　昭和町二丁目１０２番１の４０２

建物の名称　　４０２

種　　類　　居宅

構　　造　　鉄筋コンクリート造１階建

床　面　積　　４階部分　　２３．６５平方メートル

（敷地権の目的である土地の表示）

土地の符号　　１

所在及び地番　北区昭和町二丁目１０２番１

地　　目　　宅地

地　　積　　８７．９６平方メートル

土地の符号　　２

所在及び地番　北区昭和町二丁目１１５番１

地　　目　　宅地

地　　積　　８３．７５平方メートル

（敷地権の表示）

土地の符号　　１・２

敷地権の種類　所有権

敷地権の割合　７０７８５分の２６１３

令和　8年（ケ）第　　200号

# 物　件　明　細　書

令和　8年　9月16日
東京地方裁判所民事第21部
裁判所書記官　相　田　亜由子

1　不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2　売却により成立する法定地上権の概要

なし

3　買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

賃借権

範　囲　　全部
賃借人　　株式会社前田
期　限　　令和9年3月31日まで
賃　料　　月額82，770円
賃料前払　なし
敷　金　　なし
保証金　　なし
特　約　　転貸可

上記賃借権は最先の賃借権である。期限後の更新は買受人に対抗できる。

転借人Bが占有している。

4　物件の占有状況等に関する特記事項

なし

5　その他買受けの参考となる事項

なし

《　注　　意　　書　》

1　本書面は，現況調査報告書，評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して，執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり，関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。

2　記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし，記

載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので，必ず，現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。

3　買受人が，占有者から不動産の引渡しを受ける方法として，引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は，「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

4　対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5　各種「詳細説明」は，閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか，ＢＩＴシステムのお知らせメニューにも登載されています。

令和　８年（ケ）第　　２００号

# 物　件　目　録

１（一棟の建物の表示）

所　　在　　北区昭和町二丁目１０２番地１、１１５番地１

建物の名称　　ＬＥＸＥ　東京　Ｎｏｒｔｈ

（専有部分の建物の表示）

家屋　番号　　昭和町二丁目１０２番１の４０２

建物の名称　　４０２

種　　類　　居宅

構　　造　　鉄筋コンクリート造１階建

床　面　積　　４階部分　　２３．６５平方メートル

（敷地権の目的である土地の表示）

土地の符号　　１

所在及び地番　北区昭和町二丁目１０２番１

地　　目　　宅地

地　　積　　８７．９６平方メートル

土地の符号　　２

所在及び地番　北区昭和町二丁目１１５番１

地　　目　　宅地

地　　積　　８３．７５平方メートル

（敷地権の表示）

土地の符号　　１・２

敷地権の種類　所有権

敷地権の割合　７０７８５分の２６１３

令和８年（ケ）第２００号
令和８年８月１２日受理
令和８年９月１日提出
（評価人　吉川和弥）

# 現 況 調 査 報 告 書

東 京 地 方 裁 判 所
執行官　白 石　　圭

令和　8年（ケ）第　　２００号

# 物　件　目　録

１（一棟の建物の表示）

所　　在　　北区昭和町二丁目１０２番地１、１１５番地１

建物の名称　　ＬＥＸＥ　東京　Ｎｏｒｔｈ

（専有部分の建物の表示）

家屋　番号　　昭和町二丁目１０２番１の４０２

建物の名称　　４０２

種　　類　　居宅

構　　造　　鉄筋コンクリート造１階建

床　面　積　　４階部分　　２３．６５平方メートル

（敷地権の目的である土地の表示）

土地の符号　　１

所在及び地番　北区昭和町二丁目１０２番１

地　　目　　宅地

地　　積　　８７．９６平方メートル

土地の符号　　２

所在及び地番　北区昭和町二丁目１１５番１

地　　目　　宅地

地　　積　　８３．７５平方メートル

（敷地権の表示）

土地の符号　　１・２

敷地権の種類　所有権

敷地権の割合　７０７８５分の２６１３

| | |
|---|---|
| 不動産の表示 | 「物件目録」のとおり |
| 住居表示 | 東京都北区昭和町二丁目７番２－４０２号　ＬＥＸＥ東京Ｎｏｒｔｈ |
| **建物** | 物件１ |
| 種類、構造及び床面積の概略 | ■公簿上の記載とほぼ同一である<br>□公簿上の記載と次の点が異なる（□主たる建物　□附属建物）<br>□種　類：<br>□構　造：<br>□床面積： |
| 物件目録にない附属建物 | ■ない<br>□ある　種　類：<br>構　造：<br>床面積： |
| 占有者及び占有状況 | □建物所有者　■その他の者<br>上記の者が本建物を居宅として使用している<br>■「占有者及び占有権原」のとおり |
| 管理費等の状況 | 管理費等の月額は次のとおり<br>管理費　8,600円<br>修繕積立金　20,630円<br>令和８年８月１９日現在<br>■滞納はない<br>□滞納がある　年　月分～　年　月分<br>計　円<br>□不明 |
| 管理費等照会先 | 日神管財株式会社 |
| その他の事項 | |
| **敷地権** | 符号１・２ |
| 現況地目 | ■宅地（符号１・２）□　（符号　） |
| 形状 | □公図のとおり　□地積測量図のとおり<br>□建物図面（各階平面図）のとおり　■土地建物位置関係図のとおり<br>□ |
| 敷地権の種類 | ■所有権（符号１・２）　□地上権（符号　）　□賃借権（符号　）<br>□　（符号　） |
| その他の事項 | 上記土地は南西側及び北東側で建築基準法上の道路に接面している。 |
| 執行官保管の仮処分 | ■ない<br>□ある　地方裁判所　支部　令和　年（　）第　号<br>保管開始日　令和　年　月　日 |
| 敷地権以外の土地（目的外土地） | ■ない<br>□ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり） |
| 土地建物の位置関係 | □建物図面（各階平面図）のとおり　■土地建物位置関係図のとおり |

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

| 占有者及び占有権原（物件１関係） | | | |
|---|---|---|---|
| 占有範囲 | | ■全部　□ | ■全部　□ |
| 占有者 | | ■株式会社前田 | ■B |
| 占有状況 | | □敷地 □駐車場 □その他<br>■居宅 □事務所 □店舗 □倉庫 | □敷地 □駐車場 □<br>■居宅 □事務所 □店舗 □倉庫 |
| 関係人の陳述及び提示文書の要旨 | | ■文書（回答書及び契約書等写し） | ■陳述（B（転借人））<br>■文書（回答書及び契約書等写し） |
| 占有権原 | | ■賃借 □使用借 □転借 □ | □賃借 □使用借 ■転借 □ |
| 占有開始時期 | | 平成２５年５月３１日（鍵受領日） | 令和５年２月１４日 |
| 最初の契約等 | 契約日 | 平成２５年５月２５日 | 令和５年１月９日 |
| | 期間 | 平成２５年６月１日から<br>平成３５年３月３１日まで１０年間<br>□期間の定めなし | 令和５年２月１４日から<br>令和７年２月１３日まで２年間<br>□期間の定めなし |
| 更新の種別 | | □合意更新 ■自動更新 □法定更新 | ■合意更新 □自動更新 □法定更新 |
| 現在の契約等 | 期間 | 令和７年４月１日から<br>令和９年３月３１日まで２年間<br>□期間の定めなし | 令和７年２月１４日から<br>令和９年２月１３日まで２年間<br>□期間の定めなし |
| 契約等当事者 | 貸主 | ■所有者□その他（　　） | ■その他（株式会社前田） |
| | 借主 | ■占有者□その他（　　） | ■占有者□その他（　　） |
| 賃料・支払時期 | | 毎月　金82,770円<br>（毎月１０日限り当月分支払）<br>□前払（　　）<br>□相殺（　　） | 毎月　金75,000円<br>（毎月２７日限り翌月分支払）<br>□前払（　　）<br>□相殺（　　） |
| 敷金・保証金 | | ■ない　□敷金　□保証金<br>□ある　金　　円 | □ない　□敷金　■保証金<br>■ある　金75,000円 ※契約時償却 |
| 特約等 | | ■転貸可　□ | □譲渡転貸可　□ |
| その他 | | | なお、上記賃料に加え、共益費として毎月15,000円の支払いあり。 |
| 執行官の意見 | | ■上記のとおり　□下記のとおり<br>■「執行官の意見」のとおり | ■上記のとおり　□下記のとおり<br>■「執行官の意見」のとおり |

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

| 関係人の陳述等 | |
|---|---|
| 陳述者<br>（当事者等との関係） | 陳述内容等 |
| B<br>（転借人） | 1．本件建物は株式会社前田から賃借して住んでいます。<br>2．本件建物の不具合は、特にありません。<br>3．本件建物でペットは飼っていません。<br>（令和８年８月２６日面接聴取）<br>以　上 |

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

## 執　行　官　の　意　見

1．　本件対象物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。

2．　本件建物の占有状況等は、次のとおりであった。

①　本件建物の集合郵便受け（１階）及び玄関表札に氏名等の表示はなかった。なお、初回臨場時において、集合郵便受けにＢ宛の普通郵便物が存在した。

②　初回臨場時は不在であったが、立入調査時には転借人であるＢが在室し、同人から関係人の陳述等欄記載の要旨を聴取した。また、同人からは、令和８年８月２５日に回答書及び本件建物に関する賃貸借契約書・建物賃貸借契約継続証明書各写しの提出があった。

③　本件建物内には、家具・寝具・日常生活用品等があり、個人の居宅として使用されていた。

④　転貸人である株式会社前田からは、回答書及び建物賃貸借契約書（サブリース）・建物賃貸借契約書各写しの提出があった。

⑤　所有者Ａに対し、照会書を令和８年８月１７日に発送したが、現在まで回答はない。

3．　本件建物の占有関係については、上記の現場の状況、提示された契約書等写し及び関係人の陳述等から、本報告書２枚目及び３枚目に記載のとおり報告する。

以　上

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

（調査経過用）

| 調　査　の　経　過 | | |
|---|---|---|
| **調査の日時** | **調査の場所等** | **調査の方法等** |
| 令和８年８月１７日<br>：　－　： | 当庁 | ■所有者Ａに対する照会書送付（郵送） |
| 令和８年８月１７日<br>12：55－13：15 | 物件所在地 | ■物件確認　■物件調査　■占有調査<br>■写真撮影　□図面作成　□評価人同行<br>■占有者に対する臨場日時通知書・照会書投函 |
| 令和８年８月１７日<br>：　－　： | 当庁 | ■管理費等に関する照会書送付（FAX） |
| 令和８年８月２６日<br>15：00－15：14 | 物件所在地 | ■物件確認　■物件調査（立入調査）　■占有調査<br>■写真撮影　■図面作成　■評価人同行<br>■転借人Ｂから面接聴取 |
| 年　月　日<br>：　－　： | | |
| 年　月　日<br>：　－　： | | |
| 年　月　日<br>：　－　： | | |

（特記事項）

■　令和８年８月２６日
　目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行させて臨場した。

□　令和　　年　　月　　日
　目的物件は不在で施錠されていたので、立会人　　を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

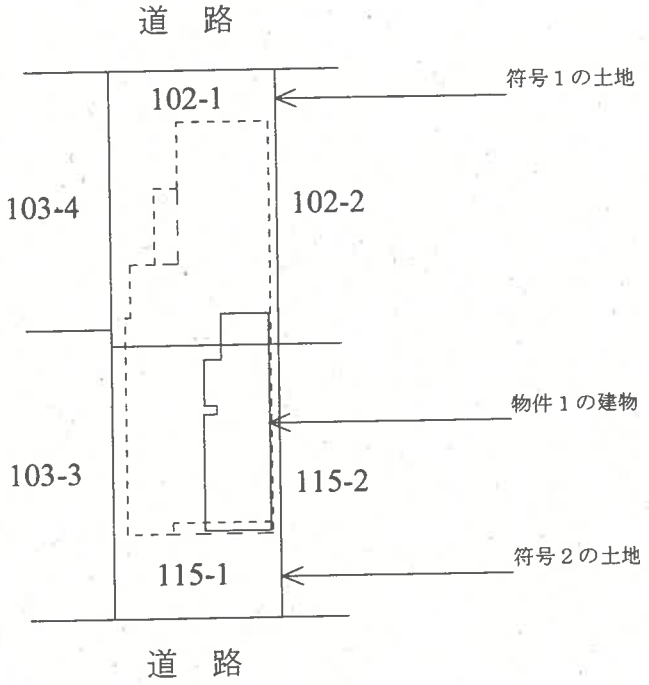
□　令和　　年　　月　　日
　休日・夜間執行許可の提示をした。

（写真３葉添付）

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

（土地建物位置関係図）　　令和８年（ケ）第２００号



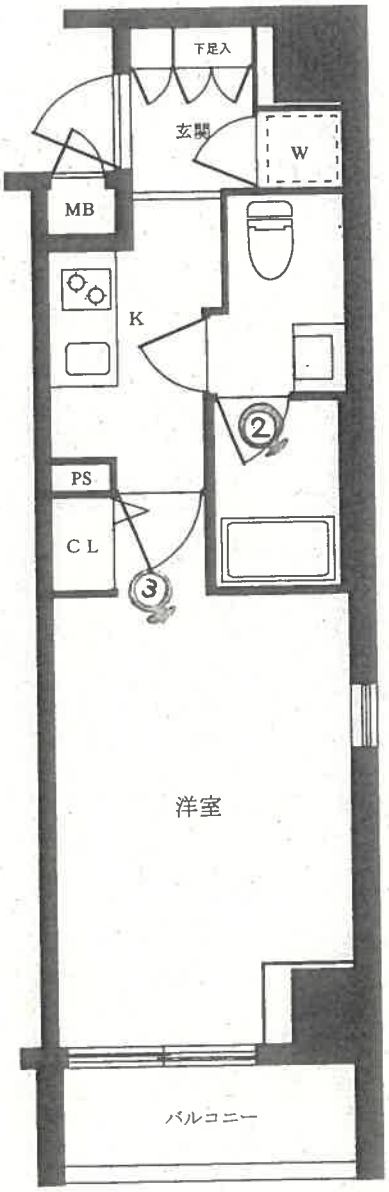




◀◯：写真撮影位置と方向

（建物間取図）　　令和８年（ケ）第２００号

４０２




：写真撮影位置と方向

（ 8 枚目）

01



02



03



令和8年（ケ）第200号
令和8年8月26日　現地調査
令和8年9月10日　評　　価

東京地方裁判所　御中

# 評　　価　　書

評価人　　吉川　和弥

第１　評価額

| 物件番号 | 評　価　額 |
|---|---|
| 物件1 | 金　12,560,000 円 |

第２　評価の条件

１　本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

２　評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。

３　現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

４　物件に関する情報提供の内容は、民事執行法第58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第３　目的物件

| 番号 | 所在等 | 登記 | 現況 |
|---|---|---|---|
| 1 | 次頁物件目録記載のとおり | | (住居表示)<br>北区昭和町2-7-2<br>(マンション名、部屋番号)<br>ＬＥＸＥ東京Ｎｏｒｔｈ・402号室 |
| 番号 | 特記事項 | | |
| — | なし | | |

※現況欄の記載のない事項については、登記記録とほぼ同じである。

令和　8年（ケ）第　　２００号

# 物　件　目　録

１（一棟の建物の表示）

所　　在　　北区昭和町二丁目１０２番地１、１１５番地１

建物の名称　　ＬＥＸＥ　東京　Ｎｏｒｔｈ

（専有部分の建物の表示）

家屋　番号　　昭和町二丁目１０２番１の４０２

建物の名称　　４０２

種　　類　　居宅

構　　造　　鉄筋コンクリート造１階建

床　面　積　　４階部分　　２３．６５平方メートル

（敷地権の目的である土地の表示）

土地の符号　　１

所在及び地番　北区昭和町二丁目１０２番１

地　　目　　宅地

地　　積　　８７．９６平方メートル

土地の符号　　２

所在及び地番　北区昭和町二丁目１１５番１

地　　目　　宅地

地　　積　　８３．７５平方メートル

（敷地権の表示）

土地の符号　　１・２

敷地権の種類　所有権

敷地権の割合　７０７８５分の２６１３

## 第４　目的物件の位置・環境等

### １　土地の概況及び利用状況等

| | | |
|---|---|---|
| 位置・交通 | ＪＲ東北本線「尾久」駅の北方約70m（道路距離、徒歩約1分）、都電荒川線「荒川車庫前」電停の南東方約550m（道路距離、徒歩約7分）及びＪＲ山手線等「田端」駅の北西方約1.5km（道路距離、徒歩約19分）、バス停「尾久駅前」停の北方約70m（道路距離、徒歩約1分）、北区昭和町2丁目7番街区に位置する。（附属資料「位置図」参照） | |
| 付近の状況 | 明治通り沿いに中高層の共同住宅、店舗事務所ビル等が建ち並ぶ、「尾久」駅に近接する路線商業地域 | |
| 主な公法上の規制等（道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制） | 都市計画区分 | 市街化区域 |
| | 用途地域 | 商業地域 |
| | 建ぺい率 | 80%　（指定） |
| | 容積率 | 500%　（指定） |
| | 防火規制 | 防火地域 |
| | その他の規制 | 特になし |
| 画地条件 | 地積 | 87.96㎡（符号1）<br>83.75㎡（符号2）<br>171.71㎡（合計） |
| | 形状 | ほぼ長方形 |
| | 間口・奥行 | 南西側間口約7.6m・奥行約23.8m |
| | 地勢 | ほぼ平坦 |
| | その他 | 建築計画概要書及び分譲時パンフレット記載の敷地面積は178.63㎡と記載されており、現況もこれと概ね一致している。よって、現況数量と公簿数量との開差（約4%）については、縄伸びの可能性として土地の個別的要因として考慮した。 |
| 接面道路の状況等 | 南西側が幅員約21.8mの舗装都道（建築基準法第42条1項1号該当）に、北東側が幅員約4.3mの舗装区道（建築基準法第42条1項1号該当）にほぼ等高に接面する二方路地。 | |
| 土地の利用状況等 | 物件1を含む一棟の建物の敷地等として利用されている。<br>建物の配置は、附属資料「建物図面・各階平面図写」のとおり。 | |
| 供給処理施設（基本的には敷地内への引き込みの有無を基準としている） | 上水道 | あり |
| | 都市ガス | あり |
| | 下水道 | あり |
| 敷地権の表示 | 敷地権の種類 | 所有権 |
| | 敷地権の割合 | 70,785分の2,613 |
| 特記事項 | （※1）東京都北区水害ハザードマップによると、洪水・高潮による浸水予想区域にある。 | |

2　建物の概況

（1）一棟の建物の概要

| | | |
|---|---|---|
| マンション名 | ＬＥＸＥ東京Ｎｏｒｔｈ | |
| 建物の用途 | 共同住宅（総戸数27戸、ほか管理員室1戸） | |
| 建築時期及び経済的残存耐用年数 | 建築年月日（登記記載） | 平成25年3月4日新築 |
| | 経過年数 | 約13年 |
| | 経済的残存耐用年数 | 約37年 |
| 構造・延床面積 | 鉄筋コンクリート造陸屋根10階建<br>延床面積　916.85㎡ | |
| 仕様 | 外壁 | 磁器質タイル貼・吹付タイル等 |
| | その他 | なし |
| 設備等 | エレベーター(6人乗り)1基、オートロック、集合郵便受け、宅配ボックス、管理員室、ゴミ置場、駐輪場等 | |
| 建物の品等 | 中位 | |
| 管理の形態等 | 管理組合 | あり |
| | 管理会社 | 日神管財(株) |
| | 管理形態 | 委託管理 |
| 管理の状況 | やや優る | |
| 特記事項 | (※2)建築計画概要書及び分譲時パンフレットによれば、建築主は(株)岡部商会、売主は(株)エグジスタンス、施工は(株)片山組。 | |

（2）専有部分の概要

| | | |
|---|---|---|
| 構造・種類 | 鉄筋コンクリート造1階建・居宅 | |
| 位置 | 4階部分　402号室　角部屋<br>主要開口部の方位：南西・南東向き | |
| 床面積 | 専有面積 | 23.65㎡ |
| | 共用部分を含む現況床面積 | 34.23㎡ |
| 間取り | 1K | |
| バルコニー等 | 南西側にバルコニー(3.04㎡)あり。 | |
| 仕様 | 天井 | ビニールクロス等 |
| | 床 | フローリング、長尺ビニールシート等 |
| | 内壁 | ビニールクロス等 |
| | 設備 | キッチン、浴室、トイレ等 |
| 保守管理の状態 | 内覧及び立会者からの聴取では大きな不具合等は認められず、保守管理状態は概ね普通である。 | |
| 管理費等 | | (令和8年8月19日現在) |
| | 管理費 | 8,600円(月額) |
| | 修繕積立金 | 20,630円(月額) |
| | その他 | なし |
| | 滞納額等 | 0円 |
| | 遅延損害金 | なし |
| 専有部分の利用状況等 | 下記<建物の占有者等の状況一覧>のとおり。 | |
| 特記事項 | 特になし | |

<建物の占有者等の状況一覧>

| 賃貸人等 | 賃借人等 | 占有開始日 | 契約期間 | 月額賃料 | 預り金等 |
|---|---|---|---|---|---|
| 所有者 | (株)前田 | H25.5.31 | R7.4.1<br>～<br>R9.3.31 | 82,770円 | ない |
| 占有権原は賃借権。下記のように転貸している。 | | | | | |

| 賃貸人等 | 賃借人等 | 占有開始日 | 契約期間 | 月額賃料 | 預り金等 |
|---|---|---|---|---|---|
| (株)前田 | 現占有者<br>(個人) | R5.2.14 | R7.2.14<br>～<br>R9.2.13 | 75,000円<br>別途共益費月額<br>15,000円 | 75,000円<br>(保証金) |
| ・占有権原は転借権。現占有者が転貸人から賃借して住居として使用している。<br>・保証金は契約時償却。 | | | | | |

## 第５　評価額算出の過程

目的物件は単身者向けの区分所有建物であり、買受人が投資用不動産として保有することも社会的・経済的観点から合理的と判断されるため、本件では積算価格に加え収益価格を求め、これらを調整して得た価格に基づき、競売市場を前提とした評価額を決定した。

### Ⅰ　積算価格の試算

#### 1　基礎となる価格

①　建物価格

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

| 再調達原価<br>(円/㎡)<br>ア | 現況床面積<br>(㎡)<br>イ | 現価率<br>ウ | 建物価格<br>(円)<br>エ |
|---|---|---|---|
| 477,000 | × 34.23 | × 0.67 | ＝ 10,940,000 |

ア　再調達原価：一棟の建物の平均単価

イ　現況床面積：固定資産関係証明書記載の現況床面積(共用部分を含む)を採用。

ウ　現価率：

・経過年数約13年、経済的残存耐用年数約37年、観察減価率10%(保守管理の状態等を考慮)と判定した。

・耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

現価率：経済的残存耐用年数÷(経過年数＋経済的残存耐用年数)×(1－観察減価率)

現価率 ＝ 37年 ÷ ( 13年 ＋ 37年 ) × ( 1 － 0.1) ＝ 0.67 (小数第3位を四捨五入)

エ　建物価格：1万円未満四捨五入の端数処理を行った。

② 敷地権価格

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

| 更地価格 | | 地積 (㎡) | 建付減価 | 敷地権の割合 | 敷地権価格 (円) |
|---|---|---|---|---|---|
| 標準画地価格 (円/㎡) | 個別格差 | | | | |
| ア | イ | ウ | エ | オ | カ |
| 1,320,000 | × 1.01 | × 171.71 | × 1.00 | × 2,613／70,785 | = 8,450,000 |

ア 標準画地価格： 下記規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。なお標準画地は、近隣地域において土地の概況（間口・奥行、規模等）等が標準的な中間画地を想定した。

基準地 「北5-6」

| (基準地価格) | | (時点修正) | | (標準化補正) | | (地域格差) | | (規準価格) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 980,000円/㎡ | × | 121／100 | × | 100／100 | × | 100／90 | = | 1,320,000円/㎡ |

(上三桁未満四捨五入)

時点修正： 基準地価格の価格時点(令和7年7月1日)から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：基準地は標準的画地で補正の必要なし。

地域格差： 基準地の地域は、交通接近条件及び環境条件等で劣ることを考慮して査定した。

イ 個別格差：二方路地及び縄伸びの可能性等の増価要因並びに間口・奥行の関係等の減価要因を総合的に考慮して査定した。

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：必要ないものと判定した。

オ 敷地権の割合：登記記載における敷地権の割合による。

カ 敷地権価格：1万円未満四捨五入の端数処理を行った。

## 2 積算価格（敷地権付建物の価格）

| 建物価格 (円) | 敷地権価格 (円) | 価格補正 | 個別格差 | 占有減価修正 | 積算価格 (円) |
|---|---|---|---|---|---|
| ア | イ | ウ | エ | オ | カ |
| (10,940,000 | +8,450,000) | × 1.00 | × 0.98 | × 1.00 | = 19,000,000 |

ア 建物価格：前記1①エ

イ 敷地権価格：前記1②カ

ウ 価格補正：同一マンション及び周辺類似のマンションの取引水準等を斟酌して補正不要と判定した。

エ 個別格差： 階層別補正・・・ 0.98 対象＝4階・基準階＝6階
位置別等補正・・ 1.00 南西・南東向き、角部屋
その他・・・・・ 1.00 なし
相乗積 0.98 × 1.00 × 1.00 = 0.98 (小数第3位を四捨五入)

オ 占有減価修正：必要なし。

カ 積算価格：1万円未満四捨五入の端数処理を行った。

## Ⅱ　収益価格の試算（ＤＣＦ法による）

目的物件は、最先順位の抵当権に優先すると判断される賃借権が付着した区分所有建物であるので、現行の賃貸条件等を前提として収益還元法を適用する。

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される有効純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、ＤＣＦ法(Discounted Cash Flow法)による収益価格を以下のとおり求めた。

但し、当該物件に関する収集可能な資料には限界があり、更に競売による売却後の現実の賃貸借は、特定の当事者間の契約行為によるものであるので、必ずしも想定の賃貸条件に符合する内容が実現するものではない。

《ＤＣＦ法による価格査定表》

| 3年間の有効純収益現価の合計 | 正味復帰価格の現価 | | | | | 収益価格 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 4年目の有効純収益 | 最終還元利回り | 3年目期末復帰価格※1 | 複利現価率 | 正味復帰価格現価 | |
| | | | イ÷ウ×(1－0.03) | ※2 | | |
| ア | イ | ウ | エ | オ | エ×オ＝カ | ア＋カ＝キ |
| (円) | (円) | (%) | (円) | | (円) | (円) |
| 1,537,311 | 458,726 | 3.7 | 12,026,060 | 0.9019 | 10,846,304 | 12,380,000 |
| ( 12.4% ) | | | | | ( 87.6% ) | ( 100.0% ) |

※1　売却に要する仲介手数料等を売却価格（イ÷ウ）の３％と査定した。

※2　複利現価率の計算式

$$1 \div (1 + 3.5\%)^{3} = 0.9019$$　（小数第5位を四捨五入）

ア　3年間の有効純収益現価の合計：目的物件を賃貸することにより保有期間中(第1期～第3期)に得られるであろうと予測した各期の有効純収益を、複利現価率で現在価値に割り戻した額の合計である。

イ　4年目の有効純収益：保有期間終了後(4年目)の有効純収益である。

ウ　最終還元利回り：4年目の有効純収益から売却予測価格を求める還元利回りであり、標準的還元利回りに対象不動産の個別リスク等を考慮して査定した。

エ　3年目期末復帰価格：4年目の有効純収益を最終還元利回りで還元して求めた売却予測価格から対象不動産の売却に伴う仲介手数料相当額等を控除した価格である。

オ　複利現価率：一般市場及び競売市場における類型別収益物件の標準的な還元利回り等を参考に査定した。

カ　正味復帰価格現価：保有期間終了後に得られる正味復帰価格の現在価値である。

キ　収益価格：保有期間中に得られる有効純収益の現在価値と保有期間終了後の売却予測価格の現在価値の合計額で、1万円未満四捨五入の端数処理を行った。

## Ⅲ　評価額の判定

### 1　試算価格の調整

積算価格と収益価格を下記のとおり試算した。

積算価格は、対象不動産を再調達する場合の費用性に着目して求めた価格であるが、本件においては市場性にも留意して求めたものである。

収益価格は、対象不動産が将来生み出すと予想される収益性に着目した理論的な価格で、投資用不動産の評価では重視される価格である。

本件では両試算価格の開差はやや大きいものの、それぞれ相応の規範性は有している。

よって、対象マンションの地域性、個別性、最近の中古マンション市況を考慮して、両試算価格を関連づけて調整後の価格を下記のとおり求めた。

| | |
|---|---|
| ①積算価格 | 19,000,000 円 |
| ②収益価格 | 12,380,000 円 |
| ③調整後の価格 | 15,700,000 円 |

### 2　評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額並びにその他の控除（敷金等）を考慮して評価額を決定した。

| 調整後の価格（円）<br>ア | 市場性修正<br>イ | 競売市場修正<br>ウ | 滞納管理費等相当額の減価<br>エ | その他の控除（敷金等）<br>オ | 評価額（円）<br>カ |
|---|---|---|---|---|---|
| 15,700,000 | × 1.0 | × 0.8 | × 1.00 | | = 12,560,000 |

ア　調整後の価格：積算価格と収益価格を調整した後の適正価格。

イ　市場性修正：必要なし。

ウ　競売市場修正：「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮して修正を行った。

エ　滞納管理費等相当額の減価：滞納管理費等及び代金納付に至る間の管理費等の予想滞納相当額。本件の場合なし。

オ　その他の控除(敷金等)：買受人の引受けとなる敷金等の預り金の控除。本件の場合なし。

カ　評価額：1万円未満四捨五入の端数処理を行った。

## 第６　参考価格資料

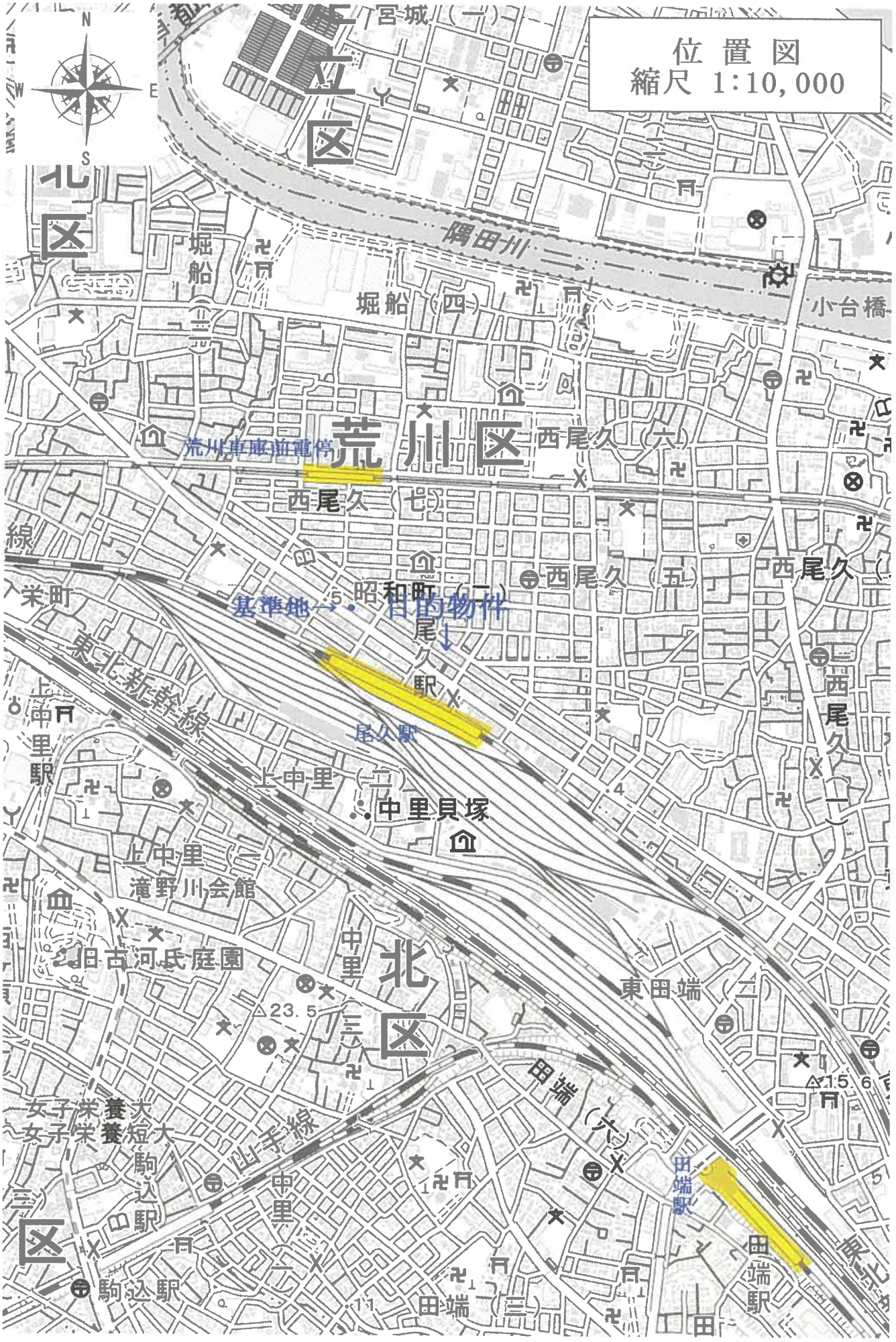
東京都基準地価格　「北5-6」
所　　在　：　北区昭和町二丁目2番3外　「昭和町2-5-4」
価　　格　：　980,000円／㎡
位　　置　：　ＪＲ東北本線「尾久」駅、道路距離300m
価格時点　：　令和7年7月1日
地　　積　：　134㎡
供給処理施設　：　水道・ガス・下水
接面街路　：　南西側21.8m都道
用途指定等　：　商業地域(建ぺい率80%、容積率500%)、防火地域等
地域の概要　：　店舗、事務所、マンション等が混在する商業地域

## 第７　附属資料

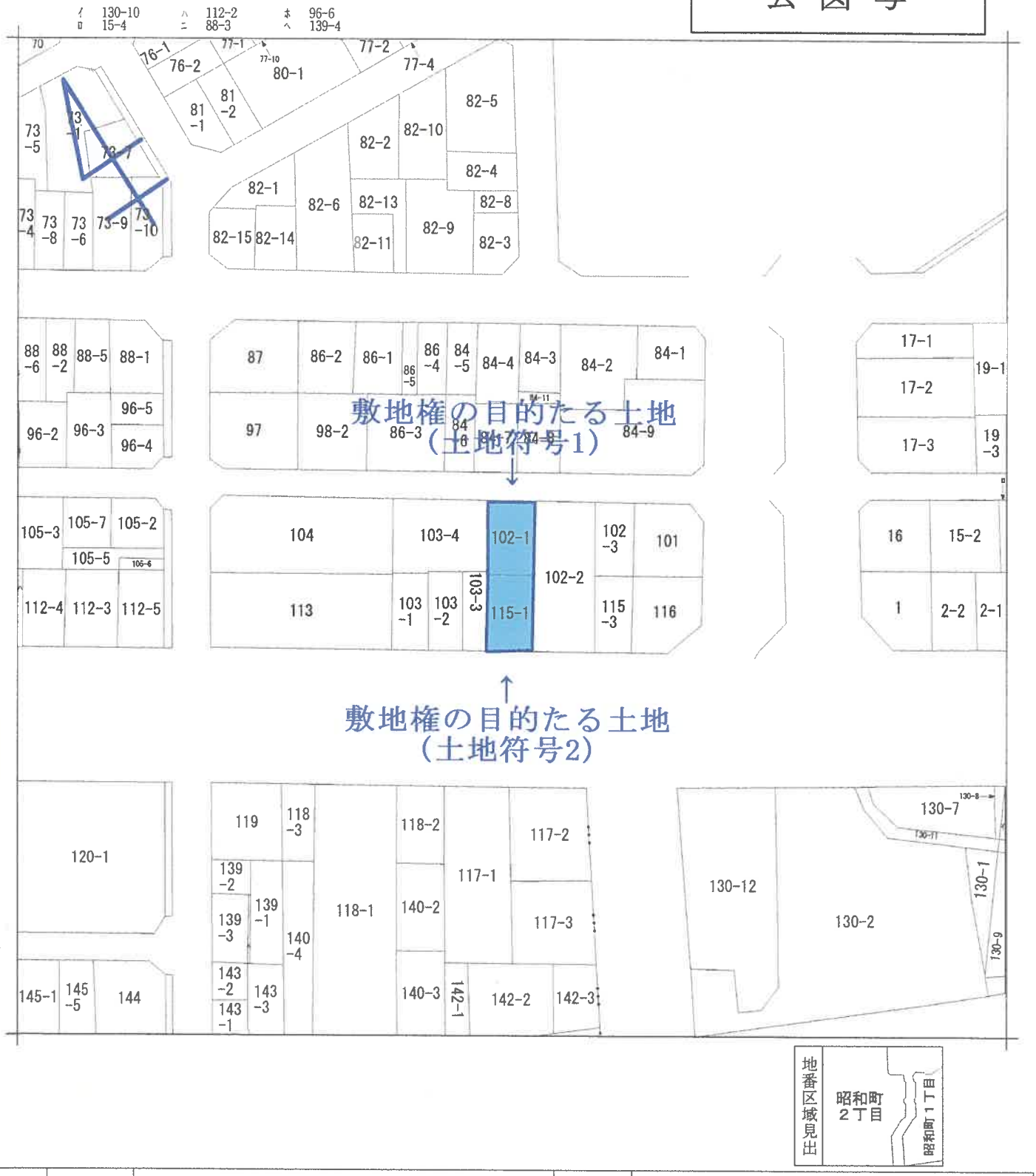
位置図
公図写
地積測量図写
建物図面・各階平面図写

以　上

令和８年９月10日
評価人　不動産鑑定士
吉川　和弥


位置図
縮尺 1:10,000
N
E
S
W
荒川区
北区
隅田川
堀船
堀船（四）
小台橋
荒川車庫前電停
西尾久（六）
西尾久（七）
西尾久（五）
西尾久（一）
昭和町（二）
基準地
目的物件
尾久駅
東北新幹線
上中里駅
上中里（二）
中里貝塚
上中里（三）
滝野川会館
旧古河氏庭園
中里（三）
東田端（二）
田端（六）
田端駅
中里
山手線
女子栄養大
短大
駒込口駅
駒込駅
田端（三）
東京
栄町
線
区
地理院タイル（国土地理院）を利用して作成
縮尺：1 / 10,000
0
250
500m

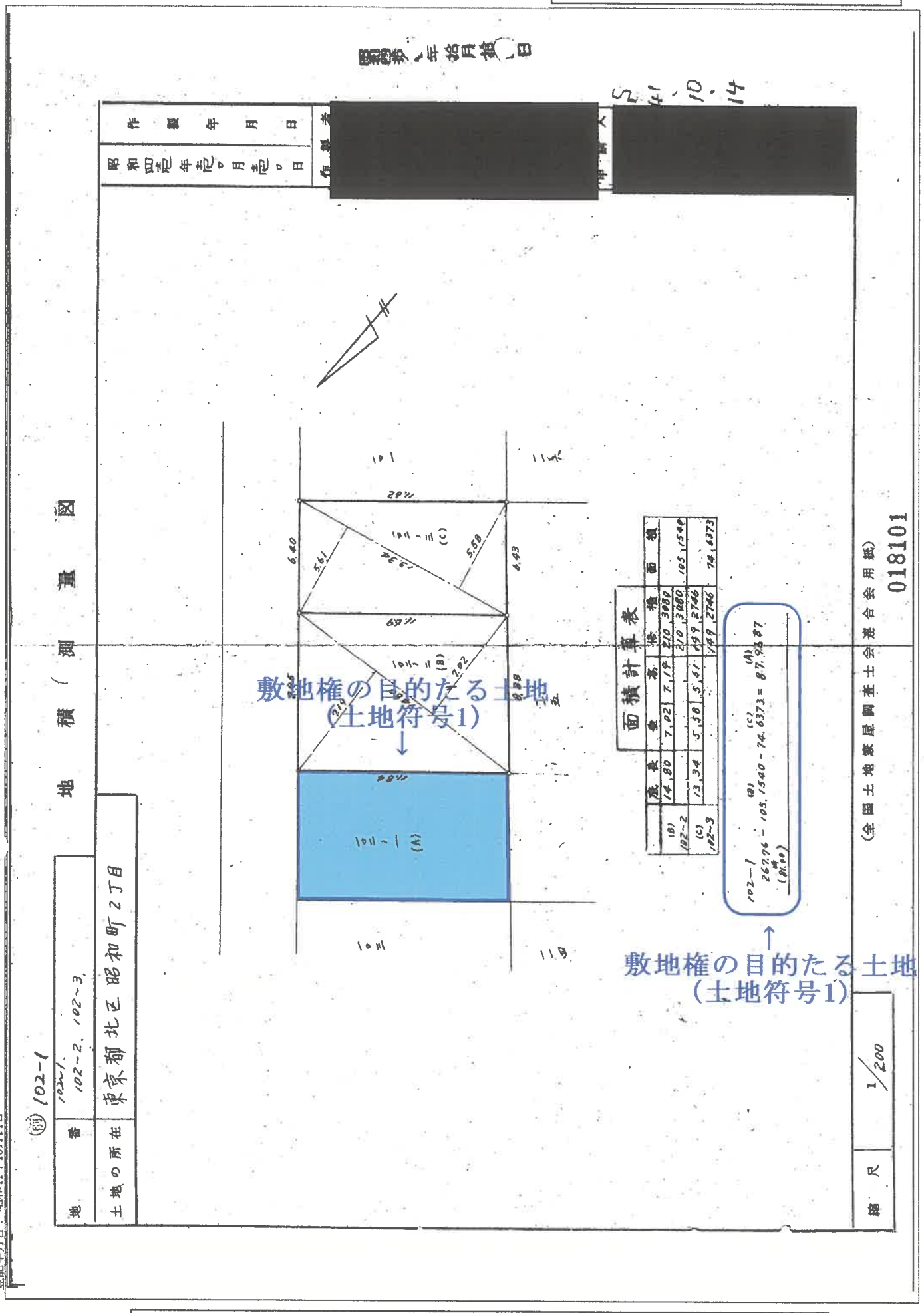
# 公図写




| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 請求部分 | 所在 | 北区昭和町二丁目 | | | | 地番 | 102番1 | | |
| 出力縮尺 | 1/600 | 精度区分 | | 座標系番号又は記号 | | 分類 | 地図に準ずる図面 | 種類 | 旧土地台帳附属地図 |
| 作成年月日 | | | | 備付年月日（原図） | | 補記事項 | | | |

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小したものです。

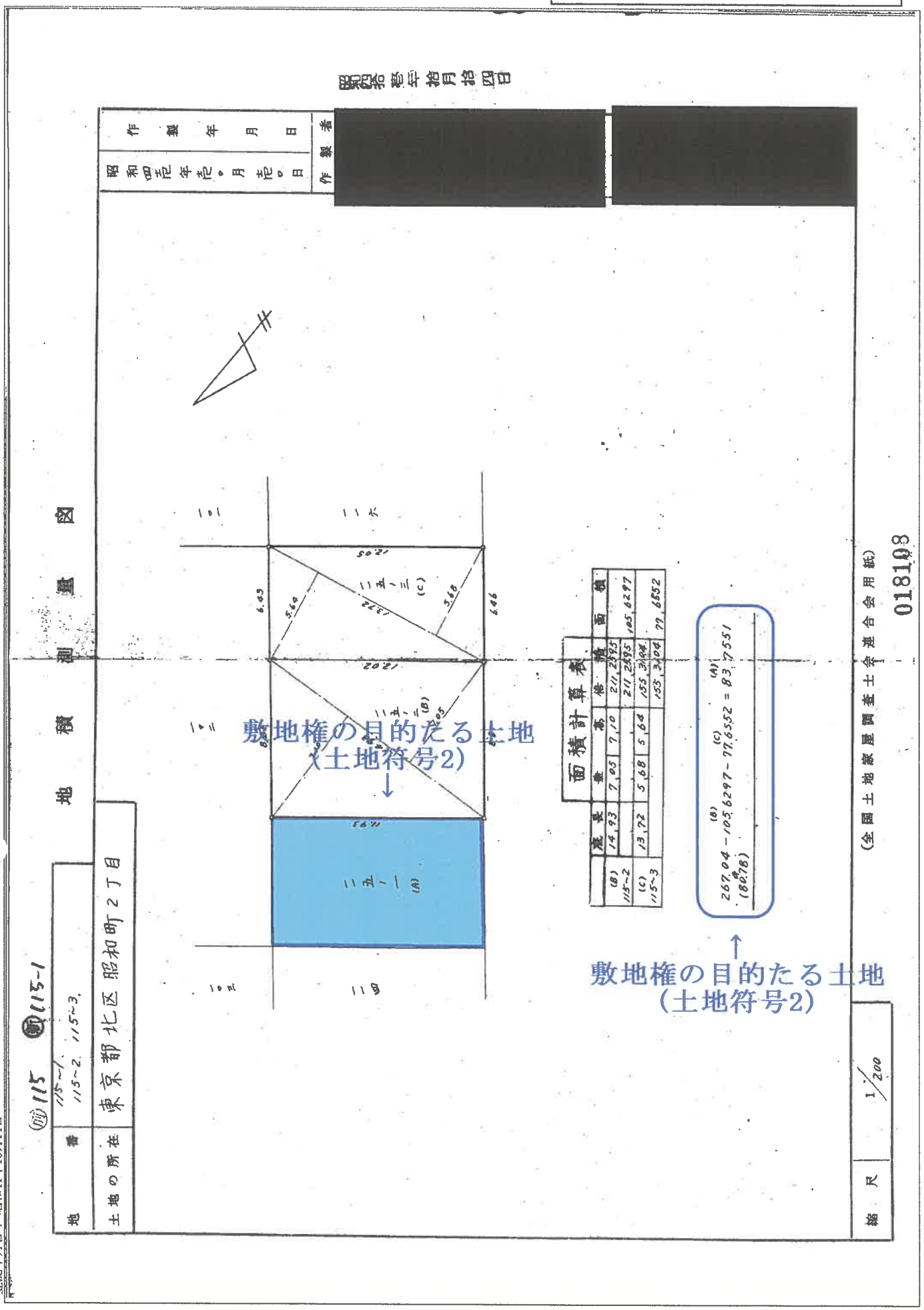
# 地積測量図写




登記年月日：昭和41年10月14日

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小したものです。

# 地積測量図写




登記年月日：昭和41年10月14日

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小したものです。

登記年月日：平成25年3月18日

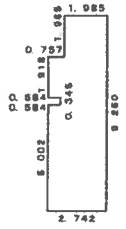
# 建物図面・各階平面図写

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小したものです。

## 各階平面図

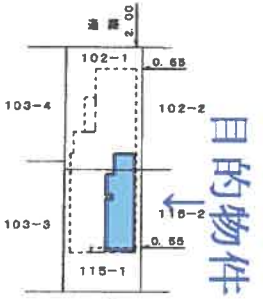
| 家屋番号 | 昭和町二丁目<br>１０２番１の４０２ |
|---|---|
| 建物の所在 | 北区昭和町二丁目１０２番地１、１１５番地１ |

## 建物図面 各階平面図




### 求積表

| | | |
|---|---|---|
| 2.742 × 5.002 | = | 13.715484 |
| 2.158 × 2.263 | = | 4.883554 |
| 0.584 × 1.918 | = | 1.120112 |
| 1.985 × 1.985 | = | 3.940225 |
| 合計 | | 23.659375 |
| 床面積 | | 23.65 ㎡ |




区分した建物の存する部分４階部分
建物の名称４０２

| 作成者 | [redacted] | 縮尺 | 1/250 |
|---|---|---|---|

| 申請人 | [redacted] | 縮尺 | 1/500 |
|---|---|---|---|

（東京土地家屋調査士会用紙）